

令和5年度石川県防災総合訓練において移動通信機器の貸与訓練を実施

総務省北陸総合通信局（局長：菱田 光洋）は、令和5年11月12日（日）、令和5年度石川県防災総合訓練（主催：石川県、能登町）に参加し、主会場の宇出津新港に隣接する能登高校第1体育館で、移動通信機器の貸与訓練を実施しました。

今回の訓練では、大雨や地震による被災に伴い、能登町役場が所有する通信設備が使用不可、また携帯電話も途絶し、被災状況の収集や各避難所との連絡に支障を来しているとの想定のもと、能登町からの要請を受けて、北陸総合通信局が災害対策用移動通信機器を無償で貸与する手順を確認するとともに、訓練会場にて能登町職員との間で情報伝達を行う通信訓練を実施しました。

北陸総合通信局では、災害時、①各県対策本部や市町村に連絡要員（リエゾン）を派遣し、被災地における通信・放送サービスの状況を情報提供するとともに被災地の要望を把握、②自治体や事業者に対し、機材（今回訓練で使用した移動通信機器の他、臨時災害放送局設備、移動電源車、ICTユニット等）を無償貸与することとしています。北陸総合通信局では、こうした対応を通して、引き続き地域貢献に努めます。



移動通信機器等の展示



来場者への説明の様様



通信訓練の様様